

2017年10月12日（木）

報道関係各位

低刺激ボディケアのロングセラーブランド「ミノン®」

理想の夫婦の裏側に隠された大島優子さん演じる麻子の涙の訳は…？！

大島優子さん、坂口健太郎さん出演 TV-CM シリーズの 特別版、Web 限定 MINON 短編映画が公開決定！

本篇公開に先駆け、予告篇を本日 10 月 12 日（木）より公開！

第一三共ヘルスケア株式会社は、イメージキャラクターに女優・大島優子さんと坂口健太郎さんを起用した低刺激ボディケアシリーズ「ミノン」TV-CM シリーズの特別版、Web 限定 MINON 短編映画『ごめんねと大丈夫』を、2017年10月23日（月）午前9:00から、ミノンブランドサイトにて公開します。

1973年の発売から40年以上にわたり、敏感肌・乾燥肌に寄り添い続けてきた「ミノン」は、「肌とやさしさのあいだに。」というブランドメッセージのもと、2014年より一連のTV-CMを通じて「肌と大切な人を感じる気持ちの間に介在し続けるブランドでありたい」という願いを込め、過去3年に渡りストーリーを展開しています。

監督は、映画『百万円と苦虫女』やAmazonプライム配信ドラマ『東京女子図鑑』など多数の作品を手掛けるタナダユキさん。大島優子さん演じる徳島から上京して6年目のOL・中島麻子^{なかじまあさこ}を中心に、坂口健太郎さん演じる夫役の遼介^{りょうすけ}や家族との日常を描いた本シリーズでは、麻子と遼介がついに結婚し新婚生活が始まりました。リアルな様子の裏側を描く作品となっています。

タナダユキ監督は「見所はミノンのCMがローンチされて4年目だからこそ出せる、大島さんと坂口さんの空気感。この二人だからこそ、普通で、ほんの少しだけ不器用な、麻子と遼ちゃん夫婦の素直な姿になっているのだと思います。」とコメントしました。その注目の本作の予告篇が、本日10月12日（木）午前9:00より、ミノンブランドサイトで公開しますので、是非ご注目ください。



Web限定 MINON短編映画『ごめんねと大丈夫』より

■タナダ監督より制作に当たったコメント

「ごめんね」も「大丈夫」も、誰かに対して、その相手を思って使うことが多いような気がします。相手を気遣って言う「ごめんね」。相手に気を使わせまいと言う「大丈夫」。そして、どちらも同じ、相手を思ってのことなのに、時として、その言葉自体にがんじがらめになってしまうこともある。つくづく人間って、面倒臭い生き物です。

『ごめんねと大丈夫』は、晴れて夫婦になり時を過ごしてきた麻子と遼介が、誰かが作った理想の夫婦像や、妻とは、夫とは「こうあるべき」という姿に翻弄されながらも、二人にとっての理想は、誰かの決めたことじゃなく、二人で作ればいいんだと、ほんの少しだけ、気づいていく物語です。ミノンシリーズが4年目という長さで続いたからこそ出せる、大島優子さんと坂口健太郎さんの空気感。この二人だからこそ、普通で、ほんの少しだけ不器用な、麻子と遼ちゃん夫婦の素直な姿に「誰かと一緒に居るのは面倒だけど、悪くないかも」と思える物語になったんだなと思っています。

■大島優子さん&坂口健太郎さんインタビュー

——タナダ監督にCMのキャラクター設定で、今回オリジナルのストーリーを書き下ろして頂きましたが、いかがでしたか？

【大島さん】: CMはすごく短いものですが、麻子と遼ちゃん、麻子と家族の関係が細かく設定されているので、全体をすごく捉えやすいんです。その関係を繋げてくれるのがミノンだっていうこともとても分かりやすいです。ちゃんと麻子として居られるというのは、タナダさんがこの関係をしっかり作ってくれてるからこそなんだなと、すごく思いました。

【坂口さん】: 僕も今回監督が書き下ろして下さった台本を見て、違和感を感じるどころがなかったんですね。台本を読んで自分と違う役っていうふうに考えると、どうしてもところどころで「なんで彼はこういうセリフが出るんだろう」って考える時間、僕は結構必要な方なんですけど…、遼ちゃんって役を4回やってきたっていうのもあるんですが、違和感がなくて。いざカメラが回る前にそのままずっと遼ちゃんとしていられるような脚本でしたね。

1.



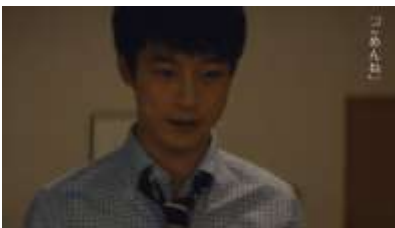
2.



3.



4.



5.



6.



■Web 限定 MINON 短編映画 概要

タイトル： 『ごめんねと大丈夫』 (13 分 50 秒)
出演： 大島優子 / 坂口健太郎
公開開始日： 予告篇 2017 年 10 月 12 日 (木) / 本篇 2017 年 10 月 23 日 (月)
脚本・監督： タナダユキ
主題歌： 『おかあさんへ』 (唄： 三浦 透子)
制作プロダクション： ROBOT communications inc.
URL： https://www.daiichisankyo-hc.co.jp/site_minon/tvcm/

■プロフィール



大島優子 (おおしま ゆうこ)

1988 年 10 月 17 日生まれ、栃木県出身。女優。

主な出演作として、映画『疾風ロンド』『真田十勇士』『紙の月』、ドラマ『東京タラレバ娘』『ヤメゴク〜ヤクザやめて頂きます〜』『銭の戦争』、舞台『美幸』『No.9-不滅の旋律-』など。11 月より WOWOW×Hulu 共同製作ドラマ『コートダジュール N° 10』の放送、配信を控えている。ミノン CM シリーズの演出を手掛けるタナダユキ監督の映画『ロマンス』(2015 年 8 月 29 日公開) では、主演を務めている。



坂口健太郎 (さかぐち けんたろう)

1991 年 7 月 11 日生まれ、東京都出身。俳優。

映画『シャンティ・デイズ〜365 日、幸せな呼吸〜』で俳優デビュー。

2017 年は、初ダブル主演映画『君と 100 回目の恋』『ナラタージュ』が公開、ドラマ『東京タラレバ娘』『ごめん、愛してる』に出演。

今秋にはドラマ『コウノドリ』、映画『ナラタージュ』に出演。また 2018 年、ダブル主演映画『今夜、ロマンス劇場で』が公開予定。



タナダユキ

1975 年生まれ、福岡県出身。映画監督。初監督作『モル』で PFF アワード 2001 グランプリとブリリアント賞の 2 冠受賞。『百万円と苦虫女』(2008) でウディネ・ファーイースト映画祭 My Movies Audience Award、日本映画監督協会新人賞受賞。『四十九日のレシピ』(2013) で中国金鶏百花映画祭国際映画部門監督賞受賞。amazon プライム配信ドラマ『東京女子図鑑』で第 33 回 ATP 賞テレビグランプリ特別賞。福島中央テレビ放送のドラマ『チアオイの咲く頃に』で日本民間放送連盟賞優秀賞を受賞。その他の映画作品に『ふがいない僕は空を見た』(2012)、『ロマンス』(2015)、映画『お父さんと伊藤さん』等。小説に『ロマンスドール』、『復讐』等。

<参考情報>

過去のCMストーリーおさらい

登場人物紹介



私：坂田麻子（31歳）旧姓：中島
故郷（四国）を離れ、東京の製菓メーカーに勤務。
昨年、大学の同級生と晴れて結婚。自分らしい暮らしを日々模索している。



夫：坂田遼介（31歳）
大学院を卒業後、研究者として電機メーカーに就職。
趣味は読書と散歩。「家のことは二人でする」をモットーに、家事にも真面目に取り組んでいる。



祖母：中島ともみ（81歳）
田舎で父母と一緒に暮らしている祖母。怒った顔を見たことがないくらい、常にニコニコしている。麻子が帰省する日を楽しみに待っている。



母：中島恵子（55歳）
穏やかな性格で、家族思いの優しい母。
遠く離れて暮らす麻子のことをいつも気にとめている。

◆ミノン全身シャンプー「小包」篇

徳島から上京して3年目を迎える、一人暮らしのOL・中島麻子は、母親から届いた荷物の中にあつた「ミノン」を見つけます。麻子は「ミノン」で体を洗いながら、家族の深い愛情に思いを馳せます。



◆ミノン全身シャンプー「帰省」篇

実家に帰省した麻子は、祖母と母の変わらない手料理を味わったり、お風呂にある昔から家族みんなで使っていた「ミノン」を見て、「かわらんなあ」とほっこりする麻子と家族の心温まる姿が描かれています。



◆ミノン全身シャンプー「彼の引っ越し」篇

麻子は、遠距離恋愛を経て東京に異動する彼氏の新居で、引っ越しを手伝います。麻子は、彼氏の実家から送られてきた荷物を開けると、「ミノン」を見つけます。麻子が幼い頃から使ってきた「ミノン」を、彼氏も使っていることを知り、彼氏との「赤い糸」を感じます。大島さん、坂口さん共演1作目。



◆ミノン全身シャンプー「彼とケンカ」篇

付き合いって2年が経ち、些細なことでケンカしてしまう麻子と遼介。ある日のデートで、浮かない面持ちで歩いている麻子は、遼介を置いて足早に帰ってしまいます。その日の夜、麻子は湯船に浸かりながら反省し、遼介に電話で素直に謝り、相手の気持ちに寄り添っていきます。



◆ミノン全身シャンプー「彼と買い物」篇

付き合いって2年半の麻子と遼介。デート中、遼介がふいに漏らしたプロポーズとも取れる言葉に、動揺する麻子が描かれています。その遼介の言葉をきっかけに、二人の距離がぐっと縮まります。



◆ミノン全身シャンプー「結婚式の日」篇

麻子と遼介がついに結婚し、式当日、ブライズルームで交わされる母と娘の愛情あふれるやり取り。麻子の「ありがとう」の言葉が心を打つストーリー展開です。



過去ムービーはこちらでご覧いただけます。【https://www.daiichisankyo-hc.co.jp/site_minon/tvcm/】